技報 第 22 号

巻 頭 言

『今こそ次のステップへ』

常務執行役員　土木本部長

櫻林　美津雄

建設業を生業とする当社は，確かな技術力に裏打ちされたものを，安全で高品質な構造物をエンドユーザーに納めて，社会貢献していくことが会社の使命の一つです．

建設業界・建設市場環境が目まぐるしく変化していく中で，特色のあるゼネコンとして生き残っていくためにも，材料の開発・工法の開発・環境への配慮・生産性向上に資する開発等々，課題を上げたら限りがないが，直ぐできるもの，中期的視点で進めるもの，長期的視点で進めるものを，整理しながら進めて頂きたいと思っております．

そのような中で，建設業そのものの魅力，すなわちモノづくりの最前線である現場（研究・工事・設計・工務・営業・海外）の魅力を高めて，人材を惹きつけていくことが重要となります．このため現在，官民一体となって働き方改革が進められ，また給与等処遇の改善が，継続的に行われています．

過去を振り返って見ても PC の技術は，その時々のおける社会的要請や課題に対して技術者たちが置かれた状況から一歩を踏み出して，新たなことへ挑戦を続けてきた歴史だと思います．その挑戦により生み出された数多くの作品や成果が PC 技術の魅力を高め

てきたのだと思います.

多様化・高度化する諸課題に対して，異なる専門性を持つ異業種の技術者との協議も格段に増えていくと考えます.

当社は，昨年に大きく株主の変更がありました. 三菱グループから大成グループになり，同じ建設業界のしかも日本を代表する大手ゼネコンのグループになりました.

当社の持つ技術と大成グループが持つ技術のシナジーを発揮し，高度化する社会的要請を，多様性を尊重し共有すべき組織のルールに基づいて次のステップへの目的を達成していきましょう.

さて，ピーエス・コンストラクション株式会社と社名変更して，初めての技報となります. 当社の名前が変わろうとも，過去から引継いだ技術がなくなるわけではありません. ぜひ当社社員には当社がどのような技術を持ち，どこへ向かおうとしているのか，こんな研究をしたらいいのにというアドバイスをして頂けたら幸いです.

新生ピーエス・コンストラクション株式会社は，今後も技術とともに歩む会社であることを信じています.

2024 年 8 月